

週報

国際ロータリーテーマ

ロータリーに
輝きを

Vol.49 第2353回例会

2015.4.16

今年度会長テーマ

みんなで 熱く語ろう ロータリーを!!

■司会：岩原会員



■点鐘：戸澤次年度会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」◆ソングリーダー：
野澤会員

■会長報告

戸澤次年度会長



今日は赤木会長が業界の所用があり、休みの為に会長代行をさせていただきます。

■ポテトチップスの由来

アメリカのレストランで常連のお客がポテトフライを頼んだところ、「もっと薄くして欲しい」と言われたので、意地になって極薄に切ってフライにしたら、これが美味しいという事になり、ポテトチップスが誕生したということです。

■幹事報告

田中幹事



■ガバナー事務所：

- ・第2600地区より「木曽御嶽噴火災害の協力のお願ひ」について
クラブ例会・ゴルフコンペ等間接的な支援
※クラブ判断にて
- ・次年度ガバナー月信7月号(第1号)原稿のお願ひについて
→次年度野崎G補佐へメール転送済み
- ・卓話依頼書の受理
 - ・米山卓話依頼→6/30締切
 - ・R財団卓話依頼→8/31締切

■東京本郷ロータリークラブ：
地区研修協議会の礼状の受理■ロータリーの友事務所：
情報提供依頼について
①例会の工夫
②ちょっと変わった例会のエピソード■国際奉仕委員会：
2015～16年度地区国際奉仕の案内の受理
2015年7月10日(金) 15:00～
於 ガバナー事務所■東京御苑ロータリークラブ：
国際ロータリー加盟認証状伝達式の案内の受理
2015年5月30日(土)
登録 11:00～12:00 式典 12:00～
於 新宿ワシントンホテル
登録料 15,000円■国際ロータリー日本事務局：
2015～16年度会員増強目標の提出方法について
2015年5月1日までにMyRotaryより報告

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／飯田 能士

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

- ・会員増強目標
- ・財団目標 左記2項目の報告

■武蔵野女子学院：
学校長交代

望月 伸造氏 離任(退職)
木谷 道明氏 着任

■例会場変更：

- ・東京池袋西RC
→5/11～11/30 ホテルメトロポリタン2F
- ・東京板橋セントラルRC
→5/29～10/30 第一イン池袋

■回覧：

- ・青少年奉仕ガイドブック
- ・ハイライトよねやま

◆田中幹事：ゴルフクラブ対抗戦、1年間の努力が実り代表選手に返り咲きました。とても嬉しいです。運動会で右ひざを痛め、痛くて辛くて歩くのも大変ですが、代表選手として誇りを持ち、歴史に名を残せるよう頑張ります。大会は5月27日です。

◆野澤(厚)会員：
ありがとうございました。

◆北久保会員：
岩原会員へ。本日の例会で、突然司会をお願いして申し訳ありません。どうぞよろしくお願い致します。帰りにコーヒーをご馳走させていただきます。

◆中丸会員：戸澤次年度会長、久しぶりの会長役頑張ってください。座り心地はいかがですか？岩原さん、初めての司会ご苦労様です。よろしくお願い致します。

◆岩原会員：初めての司会を務めます。一所懸命、頑張りますので宜しくお願い致します。

◆野村会員、戸澤次年度会長、飯田会員：
桜井パストガバナー、写真ありがとうございます。

本日のニコニコ合計： 25,000円
累 計： 1,421,500円

■出席報告

小町会員



在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
28	24	0	4	85.71

- 前々回メイクアップ修正後前々会欠席：2名
- 前々回出席率メイクアップ修正後：92.59%
- 前々会メイクアップ者：

■ニコニコBOX

西川会員



- ◆赤木会長：今日は税理士会の会務出席により、例会を欠席します。戸澤さん色々ご面倒かけますが、本日の代行よろしく願い致します。
- ◆戸澤次年度会長、田中幹事：
今日は会長代行をさせていただきます。幹事共々よろしく願いします。

■委員長報告

■日時50周年実行委員長

50周年記念のご報告



■飯田クラブ管理委員長



4月23日(木)午後6時30分～小平の伊左衛門で13委員会の委員長と会長幹事の炉辺会合を行います。6時に東村山駅東口にバスが出ますので宜しくお願い致します。

5月13日(水)・14日(木)に後日クラブ奉仕部門・5大奉仕部門に分かれて活動方針・事業計画の発表をお願い致します。事務局よりFAXさせていただきます。

2つ目は、春の親睦旅行の件です。2日目のゴルフ場が決まりました。

大箱根カントリークラブ

8時 OUT スタート(4組) キャディー付 20,000円
後日 FAX にてお知らせいたします。

1人部屋希望の方は、早めにお知らせください。(追加7,000円)

■クラブ協議会(地区研修協議会報告)

■クラブ奉仕部門： 金子委員長



①地区クラブ奉仕委員長

東京東RC小林奉仕委員長のお話

(1)クラブ奉仕委員会が、ロータリーの原点である(根源)のお話

5大奉仕部門がロータリーンの樹である

(2)地区協の役割

1.情報の円滑な伝達のため

2.全体的な委員会は年2回程度で、あとは分区連絡会でやるようにしてこれを年2回程度

3.分区協議は、各クラブを活性化させるのが目的で会員拡大を中心に行っているがこれが全てではない

4.会員増強の方法は、70クラブ各々違うので各クラブで工夫すべき

5.各クラブの自主性

6.会員増強には、ロータリー活動を周知することも大事だが一番の広報は、ロータリアンの日々の活動にある

②公共イメージ向上委員会

東京北RCの横山義文委員長

(1)大型ビジョンの放映

(2)ホームページの開設状況

■職業奉仕委員会： 野村委員長



今年の職業奉仕部門のリーダーは、東京RC山本泰人さんで、山本海苔店の副社長です。とても博学で良く喋る非常にフレンドリーな方です。

次年度ガバナーより次年度方針として、「職業奉仕の具現化～お江戸日本橋と浅草」というテーマが示されています。

ロータリー発足当時のアメリカは、弱肉強食とも言える自分の利得のみを追求するような世の中でした。そして、アーサー・F・シェルドンの参加により、奉仕の理念という概念を提唱し、1911年の有名な言葉で、「He profits most who serves the best」(最も奉仕する者が最も報われる)が有ります。

極論を言えば、利益至上主義から顧客満足度の向上こそが、利益を継続的に得ると考えられています。日本においては、近江商人の三方よし(客商売・買手よし・世間よし)の精神が独自の商業理念を確立してきたとも言えます。その概念は、米国よりも200年も早く登場し、江戸時代から「売手よし」・「買手よし」・「世間よし」の正札販売、現金掛け値なしの理念に支えられてきました。それらを踏まえて、欧米的な職業奉仕理念と日本独特な近江・伊勢の商業理念を比較検討しようという方針でした。

そして、もう1つ近代日本資本主義の父とも称され、大蔵官僚を退官後間もなく、設立を指導していた第一国立銀行(現：みずほ銀行)の頭取に就任し、その他にも多くの地方銀行設立を指導した他東京瓦斯、東京海上火災保険、王子製紙(現王子製紙・日本製紙)、東京急行電鉄、秩父セメント(現太平洋セメント)、帝国ホテル、秩父鉄道、東京証券取引所、キリンビール、サッポロビール、東洋紡績など、多種多様な企業の設立に関わり、その数は500以上といわれている。渋沢が他の明治の財閥創始者と大きく異なる点は、「渋沢財閥」を作らなかったことにある。「私利を追わず公益を図ること」を生涯貫いた渋沢栄一にスポットをあてたいとの事でした。

年間3～4回のセミナー開催予定で、内容は在京の老舗の経営者を招いての講演とマーケティングの専門家をお呼びするとの事。そして地区大会において、職業奉仕のセッションを開催する予定です。また、カウンセラーとして多田 宏(パストガバナー)が参加され唯一の職業奉仕とは、自分の会社を潰さない事とし、家族・従業員・仕入れ先等に迷惑を掛けない事。地域社会に影響を及ぼさないようにとの言葉がありました。

そして、最近のRIは、職業奉仕を重要視しなくなってきているが、2580地区は重視していますので、是非頑張りましょうとの事でした。

■社会奉仕部門： 社会奉仕委員会 石山委員長



社会奉仕(COMMUNITY SERVICE)

社会奉仕は、クラブの所在地域または行政地域内に住む人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。

地区研修協議会の部門会議において、社会奉仕委員会では地区委員長、坂下博康(東京北)さんのお話と、ロータリー希望の風奨学金支援特別委員会委員長松坂順一さん(葛飾東)のお話が有りました。

総評にカウンセラーの小澤秀瑛(パストガバナー)が『もっともロータリーらしい社会奉仕活動は、希望の風奨学金活動である』とコメントしました。

坂下委員長も各クラブの社会奉仕事業は、地区としては希望の風奨学金への継続的な寄付活動を今年度が事業の柱とするように発表されました。各クラブ単位の社会奉仕活動は『社会奉仕に関する声明』に沿った形で実施して頂きたいとのことでした。

因みに希望の風奨学金支援特別委員会の副会長に多摩分区的橋本恵治(直前ガバナー補佐)が任命されました。

これらを考えますと、次年度は皆さんに希望の風奨学金へのご寄付を私石山がお願いに上がるとは思います。その時は、温かくお迎えください。

宜しくお願い致します。

■国際奉仕委員会： 田中委員長



こんにちは。次年度、国際奉仕委員長を拝名させて頂きました。正直なところ、次年度はゆっくり休んでロータリライフを楽しませていただこうかと思っていました。ロータリーに、ノーはないとの事ですので、心変わりして次年度も全力で頑張らせて頂きます。

副委員長さんに、敬愛しています権澤パスト会長。委員に地区の国際奉仕委員の山本パスト会長。ロータリー財団委員長さんに當麻パスト会長。米山奨学委員長さんに相羽クラブ奉仕委員長はじめ、そうそうたるメンバーで身の引き締まる思いです。

皆様のご指導、ご鞭撻を頂けるよう、せつにお願い致します。

4月8日に地区研修協議会に参加してきました。半日かけての長い時間、有意義な研修協議会でした。

次年度のRC会長のテーマは「世界へのプレゼントになろう」。

4つのテーマにそった内容でした。

①日韓友好特別委員会の説明

②バギオ基金支援特別委員会の説明

(当クラブでも野村パスト会長さんが頑張っておられるので、身近に感じられました。)

③米山奨学委員会説明

④友好特別委員会説明

山本地区委員さんから詳細はおいおいお話があると思いますので今日はこのへんにおきます。

最後に協議会の冒頭に戸田一誠パストガバナーより挨拶された内容が心に残りました。

心を求めて例会に入り、境地を求めて例会を去る。

最終目標は人材の育成であります。奉仕の理想を求めて資質の向上、人材の育成に努めましょう。すべてにあてはまるのではと思ひ、自分自身も原点に帰り頑張ろうと胸をはって帰ってきました。

ロータリーに誇りを持ち、社会に、地域に恩返しできるよう頑張らしましょう。

以上です。

■米山奨学委員会部門：

米山奨学委員会

相羽委員長



米山奨学部門のカウンセラーは、那覇西RCの石川正一パストガバナーの進行で開催されました。

吉田パストガバナーより米山奨学は米山梅吉をしのいで1954年アジアの国の支援制度事業を目的に設立、発足されました。今日までに18,636名の奨学性の支援をし今年度は、740名の受け入れ予定の報告を受けました。現在までで中国が6100名、韓国3400名、その他の国となっています。

第2580地区の今年度の受け入れは32名、次年度は、24名の予定です。

米山奨学生制度は、RIの事業として認められている数少ない事業であるとのこと報告がありました。奨学生には、月に1回例会に出席し30分前に来て会員とのコミュニケーションを大切にし両国の懸け橋となるように伝えてあります。

スポーツを通じて会員との絆を深めるように勧められました。各クラブには、年20,000円と月100円の寄付をお願い致しますと報告されました。

■青少年奉仕部門： 青少年奉仕委員会 中丸委員長



1 青少年奉仕情報発行(2か月に1回)

各クラブの青少年奉仕活動のご案内及び報告等を掲載しています。各事務局あてにてPDFにて送信します。クラブで回覧若しくはポスティングにて例会などで活用をお願い致します。

2 青少年アンケート(2015年11月頃)

地区内の青少年奉仕活動の実態データを収集し、各クラブの青少年奉仕活動のヒント・活性化のために共有します。

3 青少年ガイドブック発行(2016年2月頃)

地区内の青少年奉仕活動の実態データを収集し各クラブの青少年奉仕活動のヒント・活性化のために共有します。アンケートの収集結果も掲載します。

水野正人パストガバナーより青少年奉仕の重要性についてお話が有りフィンランドと日本の教育の違いについてお話が有りました。

■閉会点鐘：戸澤次年度会長